

# 大江戸線延伸ニュース 第7号



平成22年4月1日発行

大江戸線延伸促進期成同盟  
練馬区大江戸線延伸推進課

【本号の内容】

- 1 総会を開催しました
- 2 街路事業の進捗紹介

## 大江戸線延伸実現の決意を新たに！

### —大江戸線延伸促進期成同盟第21回総会開催—

平成22年3月11日、多くの町会代表、区議会議員の皆さまが参加して大江戸線延伸促進期成同盟の第21回総会が開催されました。総会では、期成同盟会長の志村練馬区長から、昨年開催した大江戸線延伸促進大会に結集した区民の熱い期待を促進活動に活かすよう、地域の皆さまと区議会、区が一致団結して、これまで以上に精力的に取り組みを進めていくとの決意が表明されました。これを受けて、東京都への更なる要請活動を行う事業計画などが決定されました。

また、長年、期成同盟の中心となって活動し、土支田中央土地区画整理事業に多大な貢献をされた故五十嵐和男期成同盟顧問に感謝状が贈呈されました。

### 都施行の補助230号線の整備や区施行の土支田中央土地区画整理事業が進んでいます！

大江戸線の導入空間である都市計画道路補助230号線は笹目通りから外環道間で事業が進められています。

平成18年度から取り組まれている笹目通り～土支田通り間では用地買収が約75%完了し、笹目通り側では、街路整備が始まっています。また、昨年11月には暫定的な歩行者、自転車用通路が開放され、地域の皆さまに喜ばれています。昨年7月に事業認可された、土支田通り～外環道間については、平成22年度から本格的に用地買収が開始されます。

なお、外環道～大泉学園通り間については、本年3月末に事業化が予定されていましたが、都財政を取り巻く状況から、東京都の平成22年度当初予算の計上が見送りとなりました。期成同盟としては、沿線地域の皆さまと一体となって、補助230号線の全線事業化と1日も早い大江戸線の延伸の実現に向けて、更なる促進活動に取り組みます。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

土支田二丁目が進められている土支田中央土地区画整理事業は、地域の皆さまのご協力により予定どおり宅地の造成や家屋の移転が行われています。また、補助230号線の整備にも着手しており、平成22年4月中旬には、暫定的な歩行者、自転車用通路を開放する予定です。これからも都施行の街路事業と連携し、円滑に事業を進めていきますので、皆さまのご理解ご協力をお願いします。



補助230号線  
(幅員18m)

土支田中央土地区画整理事業で施工中の補助230号線の状況  
左図中の☆印方向を光が丘側より撮影